

よどよんだより

ホームページ

<http://www.shinjuku.ed.jp/es-yodobashi4/>

淀四歳時記12月
玄関でお出迎え



令和2年11月30日(月)
淀橋第四小学校 校長 権田 伸子

《12月の生活目標》
学校をきれいにしよう

『助け合う』

校長 権田 伸子

冬に向かい、新型コロナウイルスの感染拡大が心配されています。保護者の皆様には、感染対策やお子様の健康管理等にご協力いただきありがとうございます。子どもたちも、「ウイルスが怖い」「友達と遊べない」等、様々な不安や心配を抱えています。学校では、日本赤十字社の「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」等を活用しながら、この感染症に負けないために私たち一人一人ができることを考え、学習を進めています。子どもたち一人一人の心に寄り添い、新型コロナウイルス感染症についての正しい知識を学び、風評被害に惑わされず、互いの立場を思いやり、助け合い、尊重した生活をつくっていききたいと思えます。

司馬遼太郎さんが、小学校国語の教科書に載せる原稿を依頼されて書かれた『二十一世紀に生きる君たちへ』と題するエッセイがあります。その一部を紹介します。

「(前略)人間は助け合って生きているのである。わたしは、人という字を見るとき、しばしば感動する。ななめの画がたがいに支え合って、構成されているのである。

(中略)自然物としての人間は、決して孤立して生きられるようにはつくられていない。このため、助け合う、ということが、人間にとって、大きな道徳になっている。助け合うという気持ちや行動のものと、いたわりという感情である。他人の痛みを感じることを言ってもいい。やさしさと言い換えてもいい。『いたわり』『他人の痛みを感じる』『やさしさ』みな似たような言葉である。この言葉は、もともと一つの根から出ているのである。根といっても本能ではない。だから、私たちは訓練してそれを身に付けなければならない。」

様々な制約のある暮らしで、世界中の人々が苦勞している今だからこそ、人間として「助け合う」気持ちをもってほしいという司馬さんの思いがひしひしと胸に迫ります。子どもたちにも身近なところで「助け合う」気持ちの大切さを受け止め、訓練してほしいと思えます。

「その訓練とは、簡単なことだ。例えば、友達がころぶ。ああ痛かったらうな、と感じる気持ちを、そのつど自分で作りあげていきさえすればよい。この根っこの感情が、自己の中でしっかり根づいていけば、多民族へのいたわりという気持ちもわきでてくる。」と、続きます。

私たちの生活の中で、「助け合う」場面は数多くあります。そのとき、ためらわず、勇気をもって実行できる子どもであってほしいと願います。子どもたちが、この根っこの感情を育てていけるように、教職員一丸となって、指導・支援をしていきます。

2学期も皆様には、大変お世話になりました。ありがとうございました。新型コロナウイルス感染拡大防止への対策はしばらく続きますが、ご理解・ご協力をよろしく願いいたします。

音楽科担当より

音楽専科

11月8日より2年生から6年生までの音楽の授業を担当しております。この学校の音楽室は、たっぷりと太陽の光が差し込まれ、美しい黄金色に輝く素晴らしい教室です。グランドピアノをはじめ良い楽器が数多く備わっています。恵まれた環境で子どもたちの音楽力向上に向け努力して行きます。どうぞよろしくお願いたします。

コロナ禍での歌唱・鍵盤ハーモニカ・リコーダーの活動については長時間行っていません。換気、消毒の徹底、座席についてもソーシャルディスタンスに配慮しています。

先日6年生の授業では、リコーダーとピアノでグループをつくり、小さなアンサンブルコンサートを行いました。リコーダーは小鳥に歌を教えるために考案されたという説もある、ヨーロッパで生まれた何百年もの歴史ある楽器です。子どもたちは大きな音は出せないため、音色に耳をすませることの大切さを学びました。演奏はとても素朴でシンプル、素晴らしかったです。

どんな状況でも、音楽の力で子どもたちに生き生きと輝いてほしいと願い、日々授業をしています。

「体罰等の実態把握」について

東京都では、体罰の根絶に向けた取組の一環として都内公立学校を対象に体罰等の事態把握に関する調査を実施します。新宿区では、11月の「ふれあい月間」の調査から、引き続き、実態把握に努めてまいります。ご心配なこと等ございましたら、学校にご相談ください。

なわとび月間が始まります！

コロナ渦により、十分な運動ができない日々が続く、体力の低下が心配されています。児童の体力が向上していくように、休み時間や体育の時間を活用して、1か月間なわとびに取り組みます。

また、なわとび週間では、たてわり班で活動します。いろいろな学年の友達と、さらに仲を深めてほしいです。密にならないように、例年の半分の人数で行う工夫など、感染対策を行います。



思いやりの心

4年担任



12月の行事予定



総合的な学習の時間で福祉の学習をしています。先日、ゲストティチャーを招いて、ブラインドサッカーや視覚に障害のある方の歩行体験を行いました。目をつぶってボールを捕ることは難しいけれど、音の鳴るボールを使ったり、友達に声を掛けてもらったりするなどの工夫で楽しむことに気がきました。このように、少しの工夫や思いやりをもった行動で、だれもが安心して暮らすことができます。思いやりの心を大切に、高学年に向かっての日々を過ごしてほしいです。

冬休みの生活について

生活指導主幹教諭

冬休みを安全に楽しくすごせるように、お子さんと話し合ってください。

◎スマホやタブレットの使い方のルールを必ずつくりましょう。

◎お金に関わるトラブルを起こさないためにはどうしたらよいか話しましょう。

◎遊びに行く時は、遊び場所や帰りの時刻を必ず確認しましょう。

◎安全な自転車の乗り方や正しい道路の歩き方について、交通ルールを守りましょう。

◎大きな地震が起きた時にはどうしたらよいか、どこに避難をするのか等、話し合っておきましょう。

「自分は大丈夫」という気持ちが、大きな事故や事件につながっていきます。気を引き締めてよい休みを過ごしてください。

引き続き「新型コロナウイルスの感染予防をお願いします」

毎日検温と健康観察を行い、結果を健康観察カードに記入して提出してください。

発熱や咳、体のだるさ、息苦しさ等風邪の症状がある場合には登校を自粛してください。

児童の感染の約70%が家庭内感染とされています。同居のご家族に風邪症状がみられる場合も同様に登校の自粛をお願いします。

ご家族の方も健康観察をお願いします。ご家族の方やお子さんがPCR検査を受診する場合や、濃厚接触者の疑いがある場合には、学校にご連絡ください。

○新型コロナウイルス感染症の影響等により、お子様のことで不安等ありましたら、担任又は管理職にご連絡ください。

日	曜	朝	行事予定	その他
1	火	読	B週 ハイパーQU なわとび月間始 安全指導点検日	
2	水	学		淀四スタディ⑩
3	木	♪読	起震車体験(3年2時間目) 薬物乱用防止教室(6年5・6時間目)	学校運営協議会
4	金	読		
5	土	学	給食なし 40分授業 12時下校 まなびの教室土曜授業 100周年・50周年を祝う会	
6	日		A週	
7	月	♪朝		
8	火	読		
9	水	学		
10	木	♪読	保護者会(1・2・3年)	
11	金	読	保護者会(4・5・6年) 避難訓練(3時間目 Jアラート) 都心理士巡回相談	
12	土			
13	日		B週	
14	月	♪朝		
15	火	読	ポッチャ体験4年(午前)	
16	水	学		
17	木	♪児	まなびの教室終	
18	金	読		
19	土	学	給食なし 40分授業 12時下校 まなびの教室土曜授業	
20	日		A週	
21	月	♪朝	クラブ⑥	
22	火	読		
23	水	学	研究⑥	
24	木	♪児	なわとび月間終 まなび個人面談	
25	金	終	終業式 給食終 水曜時程 大掃除(3時間目)	
26	土		冬季休業日始	
1/7	木		B週 冬季休業日終	1月当初の予定
8	金	始	始業式 給食始 安全指導点検日	
9	土	学	40分授業 12時下校	
10	日			
11	月		A週	♪:朝遊びのできる日